

令和3年度 第2回木更津市図書館協議会 会議録

日 時 令和4年2月25日（金） 午後1時25分～午後2時40分
場 所 木更津市立図書館 大会議室
出席者 高橋達之委員 小山百合子委員 安藤ちず子委員 鳥飼万希子委員
木下真紀委員 加藤容子委員 八木保夫委員 中原まどか委員 桂啓之委員
森田益央館長
事務局 長谷川光敏副館長 平野佐知恵主査 遠藤幸江主査 石川浩美主任主事

1 令和3年度第2回木更津市図書館協議会

（1）議長挨拶

（2）議題

① 令和4年度図書館事業計画について

（3）報告事項

① 令和3年度予算の執行状況について

② 令和4年度重点目標・施策について

③ その他

ア. 令和3年度の予算執行状況

イ. 図書館の耐震工事の関係について

（事務局）

やや定刻より早いですが、ただいまより令和3年度第2回木更津市図書館協議会を開催いたします。

なお、今年度第1回の協議会と同様でございますが、本日の協議会は、マイクシステムを活用し開催しております。ご発言される際にはお手数ですが、各マイクにございます四角いボタンを押した上でご発言をお願いいたします。発言が終わりましたら、もう一度四角いボタンを押していただければ、オフになりますのでよろしくをお願いいたします。

それではまずはじめに、事務局より会議開催にあたりご報告いたします。

本協議会は、木更津市審議会等の会議の公開に関する条例により、一般公開となっておりますが、本日の傍聴人は0でございます。

また、本日の会議につきましては、委員10名中、出席者が9名、欠席者が1名でございます。したがって、図書館協議会運営規則第4条第1項の規定により、委員の2分の1以上の出席がございますので、本日の会議は成立しております。

なお、出席者のうち、中原委員におかれましては、少し遅れて出席しますと、ご連絡をい

いただきましたので、合わせてご報告をさせていただきます。

それでは会議開催に当たりまして、桂議長よりご挨拶をいただきたいと存じます。

(桂議長)

皆様、こんにちは。

(全員)

こんにちは。

(桂議長)

お忙しい中、図書館協議会、ご苦労さまでございます。

最近コロナの方、第6波ということでかなり増えて、少しちょっと減ってきてはいるようですけれども、まだまだこの界限も、感染者が出ておりますので、そのところは十分気をつけながら進めていかなきゃいけないのかな、と感じております。

他の協議会関係は、コロナのため、お手紙で審議会、協議会を終わらせているところもあるんですけど、図書館に限ってはですね、しっかりとコロナ対策を行って、皆さんに問題ないように対策も十分やった上で、こういう協議会を開催させていただいております。

スタッフの皆さんどうもご苦労さまでございます。ありがとうございます。

私も年齢65歳になりましてですね。日本製鉄で勤めてますけど、定年延長も65歳までになったんですけど、私は60で定年しました。5年間再雇用で勤めて、また更に、ちょっとまだ仕事やってくれないかって言われてまして、それ以降もまだ日鉄で頑張ろうかなと思ってますんで、会社もコロナも十分気をつけてですね、それでも感染者が出ているっていうのもありますので、皆さんも十分に気をつけて、日々過ごしていただきたいな、と思います。

ということで議長がだらだら長く話してもなんですので、そろそろ進めたいと思いますので、よろしく願いしたいと思います。

(事務局)

ありがとうございました。

それでは早速でございますが、会議に入らせていただきます。

今後の進行につきましては、図書館協議会運営規則第2条第3項の規定により、桂議長にお願いいたします。

桂議長、よろしくお願いいたします。

(桂議長)

よろしくお願いします。

それでは、はじめに議題にあります令和4年度図書館事業計画について、事務局よりご説明をお願いします。

(事務局)

改めまして、図書館副館長の長谷川でございます。よろしくお願いいたします。

私からは、令和4年度図書館事業計画につきまして、ご説明させていただきます。

また、次第の報告事項（２）番の令和４年度重点目標・施策につきましても、関連でございますので、合わせてご説明させていただきます。

はじめに、事前にお配りさせていただきました資料のうち、資料３をご覧ください。

こちらは２月１５日の教育委員会会議定例会に提出されました、教育委員会における令和４年度重点目標・施策のうち、図書館分を抜粋したものでございます。

左側の２列に、第２期木更津市教育振興基本計画が記載されており、この基本計画をもとに、それぞれの年度で重点目標・施策を設定しております。右側の２列が令和３年度分、真ん中の２列が令和４年度分となっております。

今年度の重点目標と来年度の重点目標を比較し、見直しを行った主な点につきまして、ご説明させていただきます。

はじめに１ページ目の真ん中の２列、令和４年度の欄をご覧ください。

③番でございますが、令和３年１月より、電子図書サービスを開始したことから、令和４年度の具体的取り組み、成果目標といたしまして、電子図書サービスの利用登録者数について追記いたしました。

つづきまして、３ページ目の真ん中の２列をご覧ください。同じく③番でございますが、今年度から開始いたしましたブックスタートボランティア養成講座において、受講いただきましたボランティアの皆様を活用し、令和４年度から、ブックスタートボランティア事業を実施するため、令和４年度の具体的取り組み・成果目標の修正を行いました。

これらの追記、修正を踏まえまして、令和４年度の事業計画を策定したところでございます。

つづきまして、資料１をご覧ください。

こちらが令和４年度の事業計画となっております。

令和３年度は、全部で２９事業ございましたが、令和４年度につきましては、１年置きに実施している、２ページ目、１０番の文芸講演会を計画したことにより、全部で３０事業となっております。

各事業の計画内容につきましては、ほぼ令和３年度と同様でございますが、先ほど重点目標の説明の中で触れさせていただいたように、１ページ目の６番、ブックスタート事業につきましては、ブックスタートボランティアを活用し、実施する計画のため、主な講師（等）の欄にブックスタートボランティアを追記いたしました。

また、２ページ目、１４番のボランティア講座につきましては、令和４年度は、音訳の会の皆様のご協力をいただき、音訳教室等を実施する計画のため、事業内容等につきまして修正いたしました。

最後に、３ページ目、１６番の企画展示につきましては、令和４年度は木更津市が市制８０年を迎えることから、郷土資料室の資料を活用した展示を実施する計画のため、事業内容等を修正いたしました。

以上、重点目標と事業計画につきまして、合わせてご説明させていただきました。

私からは以上でございます。

(桂議長)

ありがとうございました。

ただいまの図書館事業計画及びですね、重点目標・施策について、何かご質問ご意見等がございましたらお受けいたします。

事前に資料が配られていたので目は通していただいているとは思いますが、その中で何かございましたら、ご意見いただければと思います。

小山副議長、何かご意見ありますか。

(小山副議長)

ではせっかくですので、すいません、私ちょっとよくわからなかったんですが、ブックスタートボランティアさんという方は、どういった方々なんでしょうか。

(事務局)

ブックスタート事業及びブックスタートボランティア養成講座担当の石川と申します。よろしくお願いいたします。

ブックスタートボランティアについてですけれども、本年度、こちらに書かれております、ブックスタートボランティア養成講座というものを年4回行いまして、ブックスタートに必要な技術と知識を身につけていただくために養成を行いました。

この養成講座を全4回とも受講し、3月9日のブックスタートボランティア登録説明会でボランティア登録を行った方々に、来年度ブックスタートボランティアとして活動していただく予定となっております。

主な活動内容といたしましては、来館した保護者の方と、赤ちゃんに絵本の読み聞かせを行い、その絵本をプレゼントするという事業になります。

その読み聞かせとプレゼント担当ということでボランティアを育成いたしました。

(小山副議長)

それは、どんな方がボランティアを希望しているんですか。

(事務局)

主に木更津近辺に在住している女性の方が多くて、年齢は様々なんですけども、主に60歳以上の方のご登録が多いです。

(桂議長)

はい、ありがとうございました。

よろしいですか。

(小山副議長)

はい、ありがとうございます。

(桂議長)

質問しようかなと思ったら答えてくれたんで、どれぐらいの年代の方で何人ぐらいいるのかなっていうのをちょっと。

募集は全部かかってて、何人ぐらい受講されるってのは決まっているんですか。

(事務局)

本年度養成講座の方で30人の募集をかけたところ30人、全員集まりまして、全4回の講座を受けた方のうち、ボランティア登録を現在希望されている方は21名となっております。

(桂議長)

ありがとうございます。

他に、この件に関してもでもよろしいし、他のことでもよろしいんですが。

(八木委員)

いや、せっかくですので実は資料を拝見したのは、今日、先ほどね、まだ十分目を通させていただけてないんですけれども、毎年度このように、図書館の事業計画が立てられて、非常にバリエーションに富んだ様々な計画を作っておられるようですが、一つはですね対象者の欄のところに、これも様々な方々を対象にして、非常に小さいお子さんたちから、小学生、中学生ですね、あるいは高校生というような、あるいは一般の市民の方々ですね、あるいは学校の先生方などが対象になっておるんですが、小学生、中学生、あるいは小学校、中学校高校というふうにありますので、可能ならばでありますけども、私が大学の方におりますので、大学生とか大学とかってというような、対象で何か1項目でも構わないんですが、お考え、計画していただけたら非常にありがたいかな、と思います。と言うのは、これ過去にこういう実際に行われたことがあったようですが、大学祭というのが毎年秋に、開催されますけれども、その期間中にこの市立図書館の方からですね、ご参加いただいて、何か催し物をしていただいたことがあったような記録が残っておりますので、その後は中断しているようですので、もし可能であれば、そういうこともひとつお考えいただけたらなというように思っているということでございます。

(桂議長)

ありがとうございます。

小中学校を対象にやっている行事とかいろいろそういった企画は結構多いようですが、事務局の方に何かご意見ありますか。

(事務局)

一般書の担当しております平野と申します。よろしくお願いします。

先ほど大学との連携というか大学の方の大学祭にお邪魔したというのは大分前なんですけれども、おはなし会を清和大学の図書室、図書館でさせていただいたことが2、3年ほどございました。

好評でしたので、お邪魔できればと思っておりますが、当時は、清和大学の図書館の方から司書の方を通して、お声がけいただいていて、参加させていただきますということだったので、今後、どのようにしていったらよいかということをお伺いしていければな、と思っております。

また、その他としては現在でも行っているのは、インターンシップなんですけども、高校生ですと職場体験、大学生はもうちょっと仕事のな面をお手伝いいただくようなかたちで受け入れをさせていただいております。清和大学さんからは、現在、インターンシップのご相談は来ておりませんが、和洋女子大さんとかは、毎年のようにご依頼があったり、というのもあります。

(八木委員)

また、そういうところは全然あれですから、まだ学生が参加したことはないですか。

(事務局)

清和大学さんは、ございません。高専は、ありました。

大学生につきましても、大学を通じて随時申し込まれてきますのでよろしかったらぜひお願いいたします。

(八木委員)

全面的に非常に本に関心のある学生もおりますので、ちょっと学生に対して声をかけたら、関心を持ってインターンシップに参加したい、とすぐ出てくるかもしれないのでぜひ。

(事務局)

近い学校でもありますので、ぜひよろしくをお願いいたします。

(八木委員)

ぜひよろしくをお願いいたします。

(桂議長)

八木委員、ありがとうございます。

ということで、大学もいろいろ、市生涯学習関係では、清和大学の先生方にご協力いただいたりはしてますね。いろんな講座を作っていただいてました。

図書館でもそういった機会があればぜひやっていただければな、と思います。他に、ございませんか。

加藤委員どうぞ。

(加藤議員)

14番のところなんですけどボランティア講座で、今年は、音訳の方で担当させていただくような形になっていると思うんですけど、7月って具体的な日付はまだ決まってないってことですか。

(事務局)

まだ決まっておりません。

(加藤議員)

そうですか。

だいたい今まで見ると7月中頃に、土曜日と日曜日の午後1時ぐらいからってやっていたんですね。だから早めにこう決めていただけると、こちらも年間の新年度計画を立てなきゃいけないので、助かるかなと思いますので、今すぐでなくてもいいんですけど、4月

の初めぐらいまでに、わかればありがたいかな、と思っています。それと、昨年度は音訳ではなく点訳さんの方が講座をやったんですよね。

(事務局)

そうです。

(加藤委員)

それで、出席状況とかはどうなんでしょうか。

(事務局)

昨年は、コロナ感染対策の観点から15名を募集しました。

(加藤委員)

15名の募集で15名出席ですか。

(事務局)

はいそうです。

定員が早く締められてしまったものの、人気でした。

(加藤議員)

そうですか。

なんか音訳の方も最近は10名ぐらいは出席が結構高校生なんかも出てきてくれて、10名ぐらいのときもあるんですけど、少ないときは4、5名の時も私の経験ではあるので、どうせやるのなら、やっぱり少しでも、こういうコロナの状況だとまた難しいと思うんですけど、できるだけ出席していただけるとありがたいなと思いますので、また図書館さんの方にもその辺のPRをよろしくお願ひしたいなと思いますけども、何かこちらで言うのもおかしいんですけど、実際は図書館さんの方なんで、そこら辺のところをまたよろしくお願ひします。

(桂議長)

はい。

加藤委員、ありがとうございました。

今のお答えの方でよろしいですね。

特に、7月に一応計画になって年1回、時間を13時から16時って書いてますけど、この予定でいくわけですね。

(事務局)

また、担当の方が音訳の方に相談に行くと思いますので、もし不都合があればその時に、対応をお願いします。

(桂議長)

年度初めに早めをお願いします。

(事務局)

はい。

(桂議長)

結構たくさん意見をいただきましたけど、無ければ次の議題にいきますがよろしいでしょうか。

それでは、事務局の方から、令和３年度の予算執行状況について、ご説明いただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

(事務局)

それでは私から、ただいま議長がおっしゃられました、令和３年度の予算執行状況、それからもう１点、報告事項の（３）番その他といたしまして、図書館の耐震工事の関係について、合わせて２点ほどご報告させていただきます。

まず１点目といたしまして、令和３年度の予算執行状況につきましてご説明させていただきます。

事前にお配りいたしました資料２の方をご用意ください。

A４の紙でございますが、こちらが図書館の令和３年度の予算執行状況でございます。

右から３列目、３月補正後予算現額欄という欄をご覧ください。

図書館における各事業にかかる予算がこちらに記載されてございます。その列の中の一番下に、図書館の合計の予算額が記載されております。当初予算額の時点の合計がちょっと書いてないんですが、当初予算の時の予算額と比べて２,２４２万６,０００円増額となっております、最終的に記載されている通り、５,９０８万５,０００円という予算になっております。

主な増額補正予算の内容といたしましては、表の一番左の列にあります、番号で申し上げますと、まず５番の図書購入費、それから１０番の電子図書館サービス事業でございます。

まず５番の図書購入費につきましては、財源といたしましては、寄付が今年度ございまして、寄付金と、あと国からの交付金を活用いたしまして、それからもう一つの１０番の方の電子図書館サービス事業費につきましては、国からの交付金を活用して、それぞれ図書の充実を図ったことによるものでございます。

寄付金につきましては、今年度トーヨーカネツ株式会社様から、本市の「子ども読書活動推進計画」後援のため、児童向け図書等の購入資金として５０万円の寄付をいただきました。

その５０万円をもとにいたしまして、児童向け図書等を、大体１６０冊程度なんですが、整備する予定となっております。

また、国からの交付金につきましては、まず５番の図書購入費につきましては、この交付金を活用いたしまして、およそでございますが、２,０００冊の図書等を購入する予定でございます。

一方、１０番の電子図書につきましては、令和３年１月導入当初は、タイトル数で申し上げますと、７,９３７タイトルだったんですが、この交付金を活用いたしまして、４,４６６タイトル増やしまして、合計１万２,４０３タイトルとなる予定でございます。

今申し上げました５番と１０番を除いた、それ以外の各事業につきましては、現段階でいくらかまだ執行してない予算がございしますが、年度内に全額を概ね執行できる見込みとな

っております。

つづきまして、2点目でございますが、先ほど申し上げましたその他といたしまして、図書館の耐震工事につきましてご報告させていただきます。

こちらの図書館につきまして、今年度から来年度にかけまして、耐震補強設計と耐震工事を実施することとなりました。

令和3年12月に、本市の資産管理課におきまして、工事内容を設計する補正予算が組まれたところでございます。設計につきましては、業務委託として、資産管理課が発注し、令和4年2月3日に株式会社日建総合設計と契約締結をいたしまして、本年6月末までに設計を終了する予定となっております。設計終了後は、令和4年度中に補強工事を実施し、年度内に工事を終了する計画となっております。

現在、工事内容を設計するにあたりまして、つい最近でございますが、今月22日に、資産管理課、図書館、それから生涯学習課、株式会社日建総合設計が集まりまして、1回目の打ち合わせを行ったところでございます。この打ち合わせの中で、図書館といたしましては、工事期間中、できる限り図書館業務が行えるよう配慮いただきたい旨、要望をしたところでございます。

以上2点ご報告させていただきます。

(桂議長)

ありがとうございました。

ただいま令和3年度予算執行状況と、その他の図書館の耐震工事、ずいぶん前から、早くやりましょう、やりましょうって言ってたのがやっと耐震工事だけでもやれるようになったことは、大変うれしく思います。

この件に関しまして何かご質問、ご意見ございましたら、お受けいたします。

高橋委員、いいですか。

(高橋委員)

ありがとうございます。

別にお金に関しては何もないんですけども、耐震工事を行ったことによって、中のものも、要は配置だとか、そういったものも少しずつ変化するんでしょうか。なんか、耐震工事外の耐震に対する工事っていうような見方ができるんですけども、学校なんかも耐震工事はほぼ木更津市は終了しまして、中のものも、それに伴って新しくしたところもあれば、そのままなところもあるといったような状況ですので、中の方の何か変化みたいなものがあれば、教えていただければと思います。

(事務局)

改修工事の内容につきましては、ただいまですね、その一つ前の補強設計、どういう工事にするかというお話が、先ほど申し上げました今月22日から第1回目として始まっておるところでございます。詳細にどのような工事が入ってくるかというのは、これから次第にわかってくるものであると思います。

基本的には今伺っている限りですと、例えば壁の補強であったりとか、そういうことのお話は伺っておるんですけども、その他にですね、例えば今、高橋委員がおっしゃられました、模様替えというか、設備の変更であったりとか、例えば老朽対策についてどこまでやるかというのは、まだ話としては出ていない状況ですので、これから次第に補強設計に係る打ち合わせの中で、わかってくるのではないかと考えております。

以上でございます。

(桂議長)

ありがとうございます。

耐震対策にかこつけて、老朽更新も含めて、空調とか、いろんな老朽更新があるんだろうなと思ってますんで、予算の許す限り、なるべく図書館が環境がよくなるようにしていただければと思います。

その他、何かご意見、ご質問ありませんか。

皆さん、よろしいですか。

では、鳥飼さん。

(鳥飼委員)

まだ、その耐震のことは決まってないとおっしゃったんですけど、もしその計画を進めていく中で、図書館が休館になったりとか、あとはこの事業変更が大きく変更になってしまうとか、そういったことはないですかね。

(桂議長)

お願いします。

(事務局)

例えばですね、工事の内容によるかと思うんですけども、私どもの希望といたしましては、できる限り開館といいますか、業務ができるような形で、工事をお願いしたいんですという要望をしておるところでございます。

ただ一方で、補強工事を実際にするにあたって、図書館の業務が一時期、ちょっとできなくなるかもしれないとか、そういう可能性はもちろんです。実際これから、補強の内容を詰めていく中で、例えば工事期間中のどこその期間は使えませんか、工事期間中、最小規模で運営できるとか、そういう話がどんどん固まってくるのではないかと考えていますので、今現在ですと、私どもはできるだけ開けて、工事をお願いしたいという要望を出している段階でございまして、今のところまだ詳細はわかっておりません。

以上でございます。

(桂議長)

はい。よろしいですか。

ほかにご質問ありませんか。

ただいま、中原委員がお見えになりました。

(中原委員入室)

(桂議長)

何かご意見ありましたら、一言ご挨拶をお願いします。

いいですか。

(中原委員)

はい。後程一緒にさせていただきます。

(桂議長)

安藤委員どうですか。

(安藤委員)

大丈夫です。

(桂委員)

よろしいですか。

はい、加藤委員。

(加藤委員)

はい、一つ、工事なんですけど、ぜひぜひやっていただきたいと思うし、図書館がよくなるのはすごく嬉しいと思うし、実際工事を始めると音は、騒音とかいろいろありますよね。

設計の終了は6月末までということですので、実際に工事に入るのは7月からという関係になるのではないと思うのですが、音訳の方では図書館の方を使って月何回か録音をしたりはしているんですね。もしそういうことがでていようだと、実際問題でなくなるので、そうなった時どうしたらいいのか対応を私達の方で考えますけれども、実際図書館自体が使えない事態もでてくると思いますので、ちょっと今年は、いろいろな面でこちらの活動も大変かなという感じではいるんですけども、補強工事もぜひ、やってもらいたいのので、なかなかちょっと今年は苦しいかもって今思ったんですけど、また、その都度事前に連絡をいただいてこちらからも担当の方に相談したいと思っていますけども、よろしくお願いします。

(事務局)

ありがとうございます。

工事につきましては、もちろん他の事業も計画してございまして、それぞれの事業が、工事と絡んで、何らかの影響が出る可能性ももちろんあるかと思っておりますので、工事のスケジュール等詰めていった中で、影響を受けられる事業をご担当されている団体の皆様に対しても、連絡を取りながら進めて参りたいな、と考えております。

以上でございます。

(加藤委員)

ありがとうございます。

(桂議長)

ありがとうございます。

森田館長何か補足はございませんか。

(森田館長)

耐震工事の関係で。

耐震工事については随分時期的には、中途半端な時期に決まりまして12月の補正で急遽予算がつきまして、先ほど委託事業ということで今、契約まで完了したところでございます。おそらく、委託設計業務委託が6月までということの予定になっておりますので、工事につきましては、10月から3月ぐらいまでの半年になるのではないかと、というような考えだというふうに今のところ聞いております。

図書館としては可能な限り、通常営業したいというような要望を出したところなんですが、やはり予算の関係上、工事期間中の図書館内にある蔵書、図書館の外に出すことがどうやらできなそうなので、まず間違いなくこの会議室が一番最初に、本のたまり場になってしまう等々の関係になりますので、おそらく開館自体は厳しいですし、会議室の使用もおそらく来年度の下半期はできないのではないかと。ただ、それもしないのも半年間の工事期間中すべてでないような形でお願いしたい。

例えば、使用が制限されるようなものについては、ある1ヶ月、2ヶ月ぐらいに集中してやっていただくような形とかっていうのを今、模索してるんですが、どうしても工期と予算の兼ね合いで、そこら辺が制約が出てきてしまっているような形になりますので、最低でも予約による貸出ぐらいはできないものかと、貸出と予約による貸出であれば用意ができたらご連絡して、場合によっては隣の文京公民館一室借りてっていう手も使えますので、そういう形で何らかの事業を展開していければな、というような形になっております。

下半期に予定されている、各種事業なんかについて会議室を使うものについては、使えないような状況になれば別の会議室を借りるなりというような形で可能な限り実施はしていきたいというふうには考えておるんですが、いかんせんスケジュールがまだ全然定まっていないというような形ですので、現状ではその程度というような形になっております。

図書館自体ご承知の通り、かなり古い建物でございますので、耐用年数自体があと10年ちょっとくらいしかない中で、このタイミングで耐震工事ってということにつきましては、市長部局である公共施設の担当部署が、当然図書館の、前にもお話をしたように、新たな建設というものについて、教育委員会として要望を上げておりまして、例えば市役所の跡地にある中規模ホールを作るという計画のところで、図書館、そこを合わせて入れないかっていうようなところを要望してるものは並行して動いてる中で、といっても新しい図書館が建てるまであと7年から10年ぐらい先の話で、耐震不足の建物で、このまま運営をしていくということについては危険が伴うのでということで、やっとなかなか腰を上げていただいて、工事にこぎつけたというところの背景があって、このような唐突なタイミングにはなっておりますが、そういった経緯で今回、急に決まったものでございます。

ですので、前回図書館協議会で皆様にお集まりいただいたときには、耐震工事のたの字も

出てなかったんですが、急にやることになったというのはそういう経緯からのものだと思います。

以上補足でございます。

(桂議長)

森田館長ありがとうございました。

今、森田館長からございましたとおり、いつ地震が来ても大丈夫なようにはしておかないとまずいだろうなというのは、当然、中にいる人たちがけがしないように、やっていたくれるのはいいな、と思います。

新館ができればいいんですけど、まだまだ先の話ですから、その辺は期待したい、としておきたいと思います。

(中原委員)

遅く来て、耐震のことで、貸出しの制限があるということだったんですけど、今君津が空調で、貸出しの制限がすごく入っていますよね。このタイミングで、本当にこちらの利用者側の問題なんですけれども、こちらが蔵書点検で使えなかったのと、なんと、袖ヶ浦も蔵書点検で使えないで、これは本当にしょうがないことなんですけれども、ここ近隣で3館がいっぺんに使えなかったことが、非常に今回私はダメージがあつて。でもこれは、なんとか調整することはできないことですよ。この中で、空調をやってくださっている君津の方は、予約を受付けて貸出すという業務をしてもらっているみたいなんですけど、それも在住の人ですよ。私は、できなかったんで、それでなおさら思ったのですが、できれば予約で、貸出しの業務ができたならありがたいなと思っています。すみません。勝手な利用者のお願いです。よろしくお願いいたします。

(桂議長)

なにか返答することはございませんか。

(事務局)

そうですね。

これから先ほどもちょっと触れさせていただきましたが、補強設計の打ち合わせにより、今後何回か開催されていく中で、実際にどこまで閉館せずに実施できるかという話も出てくるかと思うので、こちらの要望でできる限り考えていただければな、とは思いますが、そういう点を踏まえまして打ち合わせに臨んでいきたいと思っています。

以上でございます。

(桂議長)

ありがとうございます。

耐震の話ばかりなんですけども、予算のところで、執行状況についてはなければ私から1件、トーヨーカネツさんですかね、寄付いただいたのは。何かきっかけがあつたんですかね。

(森田館長)

こちらは、今、令和4年ですけども、令和2年の末ぐらいの時に、トーヨーカネツさん、

木更津の事業所は潮見にございまして、物流ソリューション中心とした会社でございますが、今年度が本来であれば周年事業、確か80年だったかというふうに聞いておるんですが、周年事業をやる予定だったんですがコロナ禍ということで、でしたら自分たちの事業所があるところで、うちのほかには例えば南アルプス市だとか、東京の江東区に本社があるんですけども、そういった関係する自治体に日頃の感謝の意を込めて寄付を行いたい、という申し出をいただきました。

木更津市の場合は児童書の充実ということで話が整いまして、今年度50万ということなんですが、当初の先方のお申し出ですと、今後10年ぐらいは続けていきたいというありがたいお話をちょうだいしたんですが、そのあとこれは9月、10月ぐらいに、寄付採納式ということで、先方の本社から社長さん以下、お見えいただきまして、市長に目録をお渡しいただいた際に、社長さんからは、20年は続けたいと、というようなお話が、その時の談話で出ておりますので、今後引き続き、いただけるのではないかと、というような形で、ありがたいご芳志をいただいたということになっております。

(桂議長)

ありがとうございます。よくわかりました。

ありがたいお話ですね。周年行事ですね。

ほかになにかご質問ご意見ございませんか。

(全員)

はい。

(桂議長)

それでは皆さんのおかげでいろんなご意見いただいて、充実した協議会になったかな、と思いますけれども、事務局ほかにもその他のその他はないですね。

(事務局)

はい。

(桂議長)

それでは締めていきたいと思っておりますけれども、図書館協議会って特に図書館のスタッフの皆さんがですね、常に真剣に熱心に実行されているってことが私も図書館協議員として大変誇りに思うんですけれども、今回のこの協議会もですね、コロナ禍にもかかわらず、こういった会議を招集していただいていろんな審議をしていただけたということは、大変熱心だな、というふうに感じております。

今後も、この協議会委員の皆さんを含めてですね、図書館を盛り上げていただければな、というふうに感じました。

小山副議長、何かございますか。

(小山副議長)

ありがとうございました。

(桂議長)

以上で、事務局の方に渡したいと思います。

(事務局)

ありがとうございました。

長時間にわたりまして、ご意見等いただきありがとうございました。

それでは以上をもちまして、令和3年度第2回図書館協議会を終了いたします。

皆様お疲れ様でございました。

議事録署名人 委 員 桂 啓之

委 員 小山 百合子